



りあんと

第16号
令和8年7月

りあんとは、フランス語で「人と人をつなげる」という意味があります。



目次

院長あいさつ…………… 2
看護部長あいさつ…………… 2

病院主催訓練・診察室増設について… 3
ふたばのあゆみ…………… 4
新規採用・異動者紹介…………… 4

院長あいさつ

ふたば医療センター附属病院

院長 谷川 攻一



昨年7月の「りあん」では“100歳まで生きる7つの秘訣”についてイギリスの調査結果を紹介しました。今回は70歳を過ぎて元気であるために最も大事と言われている“歩くこと”についてお話しします。

健康で長生きというと、医学的、遺伝的な要因を考えがちになりますが、実は簡単で明確な指標があります。それは“歩く速さ”です。毎日行っていることですが、歩く速さの中に、健康状態、病気に対する抵抗力、更には健康余命のヒントが隠されています。70歳以後、健康で長生きする人は速く、しっかりとした、機敏な歩行を行っています。歩く速さは単に移動するという意味だけではありません。筋力、健全な関節、心肺機能、更には認知機能も反映しています。逆に、ゆっくりとした不安定な歩行は健康の赤信号とも言えま

す。膝や腰の病気がなければ、できる限り歩くように心がけましょう。家の中や周りを歩くだけでも構いません。エレベーターの代わりに階段を使う、立ったり座ったりなどストレッチを頻回に行うなど、ほんの少しの努力を続けることが、歩きを強く、安定させることにつながります。皆さん、今一度、ご自身の“歩き”を振り返ってみてはいかがでしょうか。

さて、令和8年度は新しい体制でスタートしました。國島事務長、押部看護部長、そして看護師、管理栄養士、事務職の6名の皆さんが新たなメンバーとして私たちに加わりました。引き続き、皆さんの健康のセイフティーネットとして貢献できるよう尽力する所存です。新年度もよろしくお願いいたします。

看護部長あいさつ

ふたば医療センター附属病院

看護部長 押部 香澄



ふたば医療センター附属病院の看護部長として令和8年4月より勤務しております。相双地区で暮らすことが初めての私には、青空が広がり心地よい風が吹くこの地は、とても新鮮に感じます。また、夜ノ森の桜は誠に圧巻で、相双地区の誇りを感じました。

当院は「3つの安心（住民が安心して帰還し生活できる・双葉地域で安心して働ける・企業が安心して進出できる）」を医療の面から支えることを目指しております。外来受診の際や入院中は患者・ご家族の皆さんと寄り添い温かな配慮を心がけ、在宅での治療や生活などのお困りごとに関しても、多職種で協働してまいります。また、健康

寿命の延伸のため、病院内のスタッフが地域に赴き、健康についてのお話をする【出前講座】も行っておりますので是非ご利用ください。

病院職員は、全員が一つのチームとしてまとまっており、常に連携を図っております。中でも看護師は病院の中で患者さんの一番身近な存在でありたいと考えておりますので、皆さんの相談ごとやお困りごと、率直なご意見等を看護師にお聞かせください。病院全体で支援していきたいと思います。

地域の皆さんの「3つの安心」を医療の面から支えられるよう、真摯に向き合っておりまいますので、どうぞよろしくお願いいたします。

病院主催訓練について



令和5年度から開催している病院主催訓練を
令和7年度も開催しました！

訓練に参加した阿部医療技師より



ふたば医療センター附属病院では年に一度実動での災害訓練を行っていましたが、今年は机上訓練を行いました。机上訓練とは、想定した災害シナリオをもとに、もしこの状況になったらどう動くかを話し合い、実際の行動フローや役割分担を確認・検証する訓練のことです。

訓練は外来・病棟・事務・診療部の各部署に分かれ、発災した際の行動や安全を確保するための対応や資源に限りがある状況で病院として持ちこたえるにはどのよう

にしていかなければならないのか等の様々な問題についてディスカッションしました。

話し合いの中で自分とは違った視点からの意見もあり、新たな発見をすることができました。今回の訓練を通して、災害が発生した時の各部署の対応について改めて考えることができ、当院の災害拠点病院としての役割を再認識することができました。

このような机上訓練は、実際の災害発生時に冷静かつ迅速に対応するための貴重な機会であり、参加した全員が改めて災害対応に対する意識を高めることができた有意義な訓練でした。

診察室の増設に関して



院長より



平成30年、当院は救急医療の提供を主な目的として設立されました。一方、これまで住民の皆さんからは専門外来の要望が数多く寄せられていました。

そこで、今年度、福島県立医科大学の支援により専門外来を開始することになりました。

診療科は循環器内科、整形外科など9つの専門診療科です。専門外来を受診する際には事前に予約が必要です。

また、専門外来受付は平日の午前中のみとなります。専門外来開始日が決まりましたら当院ホームページにて紹介します。



ふたばのあゆみ



ふたば医療センター附属病院

@futaba_fuzoku

こちらの
QRコードより
Xのホーム画面に
飛べます！



公式Xではふたば医療センター附属病院の取り組みや出来事を報告しています。
ふたば医療センター附属病院の取り組みをもっと知りたい方、どんな雰囲気の病院が知りたい方など
ぜひご覧ください！フォローやリポスト、いいねも大歓迎です！

12月19日
避難訓練



2月16日
院内研修「災害時の記録」



5月11日
クリーンマンデー



新規採用・異動者紹介

今年の4月より、看護部5名、事務部2名、
栄養科1名の計8名が、ふたば医療センター
附属病院に採用・異動となりました。

地域の医療に貢献できるよう精一杯頑張ります。

どうぞよろしくお願いいたします。



— 今回の表紙 —

福島県立医科大学看護学部1年生の皆さんと当院看護師の対話の様子です。

相双地方の医療やフライトナースの仕事など、経験を交えながらお話ししました。

福島県ふたば医療センター附属病院

〒979-1151 福島県双葉郡富岡町大字本岡王塚 817-1

電話 0240-23-5090 / FAX 0240-23-5091

ホームページ <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/futaba/>

【診療科】救急科、内科

【窓口受付】平日 9時から12時、13時から16時まで

ただし、救急については24時間365日対応します。